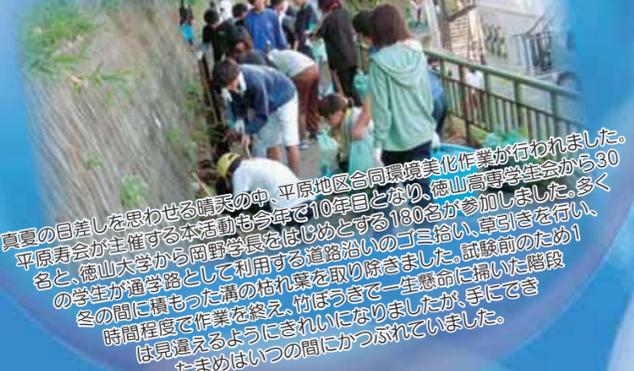


平原地区合同環境美化作業に参加
徳山高専学生会
2010年5月29日



真夏の日差しを思わせる晴天の中、平原地区合同環境美化作業が行われました。平原学生会が主催する本活動も今年で10年目となり、徳山高専学生会から30名と、徳山大学から岡野学長をはじめとする180名が参加しました。多くの学生が通学路として利用する道路沿いのゴミ拾い、草引きを行い、冬に積もった溝の枯れ葉を取り除きました。試験前のため、冬の間にも作業を終え、竹ぼうきで一生懸命に掃いた階段は見違えるようにきれいになりましたが、手にはかたまりの間に付着していました。

**環境リサイクル活動
優秀クラスを表彰**
2010年10月5日



平成22年度前期環境リサイクル活動において、資源ゴミの分別状況が優秀だったクラスの代表(環境委員)に、感謝状が授与されました。今回感謝状を授与されたクラスは1年2組、機械電気工学科4・5年、情報電子工学科3・4年、土木建築工学科2・3年です。徳山高専では、学生自身の手による環境リサイクル活動(資源ゴミの分別・チェック・ゴミの減量化等)に力を入れています。感謝状授与式では「資源のリサイクルと地球環境の保護は、技術者の基本マインドであり、クラス全員の目標の努力に感謝します」と平野校長より激励の言葉がありました。

校内見学会開催
2010年7月17日



7月に第1回校内見学会を開催しました。これは参加者に本校の概要を説明し、施設・設備の見学及び各学科での体験コーナー等の企画を通して、本校に対する理解をより深めていただくために開催したものです。当日は好天にも恵まれ、県内外から中学生、保護者等合わせて約500名の来校者があり、どの企画も多くの参加者で賑わいました。

**県内3高専
合同説明会開催**
2010年8月26日



ゆめタウン山口において、宇部高専・大島商船高専とともに3高専合同説明会を開催しました。「きつと見つかる!キミの目指す未来」と題し、学校紹介ビデオ上映、ポスター展示、サイエンスショー、巨大UFOキャッチャー操作体験、高専ロボコン出場ロボットの操縦体験等を行いました。本校室長教授による液体窒素を使ったサイエンスショーでは、2回実施予定だったところを3回に増やして実施し、幼児から大人まで約200人の来場者で賑わった説明会は大盛況となりました。

**平成22年度第1回
顧問会議を開催**
2010年8月3日



平成22年度第1回顧問会議が開かれました。この会議は徳山高専の教育・研究活動等に対して外部の有識者からの検証を受けるために開催されました。8名の顧問が出席し、徳山高専運営委員会委員から、徳山高専の中期計画及び年度計画、教育点検システムの点検結果、学生相談室の活動、キャリア教育支援室の活動について説明がありました。各報告に対し、本校の発展及び今後の心すべき事項について活発な意見交換が行われ、有意義な会議となりました。

徳山高専 NEWS

2010.5~
2010.10

**14年ぶりに全国大会に!
徳山高専ハンドボール部**
2010年7月



7月2日から呉高専を主管校に、大島商船高専、米子高専で開催された中国地区高専体育大会で、14年ぶりにハンドボール部が優勝し、全国大会への切符を手に入れました(写真)。また、バドミントン部も16年ぶりに団体優勝を果たし、団体戦では、卓球部、サッカー部、テニス部、バレーボール部と併せて6種目が全国大会出場を決めています。個人戦でも、陸上競技部、卓球部、柔道部、剣道部、水泳部、テニス部、バドミントン部から多くの選手が出場するという快挙を達成しました。8月11日から陸上競技が開催されるのを皮切りに、東海・北陸地区で熱戦が繰り広げられます。

**全国高専体育大会 &
西日本地区高専
アーチェリー競技会で優勝!**
2010年8月



第45回全国高等専門学校体育大会が8月11日~25日に東海・北陸地区で開催されました。徳山高専からは、7月の中国地区大会を勝ち進み全国大会出場を決めた選手たちが、団体6種目、個人7種目27種目に出場しました。団体戦では、卓球が優勝し、個人種目では、卓球男子シングルス、テニスの男子シングルス・男子ダブルス、バドミントンの男子ダブルス・女子シングルス・女子ダブルスの計3競技6種目で優勝しました。西日本地区高専アーチェリー競技会(8月23日~24日)でも、男子個人・女子個人・女子30mダブルスで優勝し、学生たちが大活躍した夏休みでした。(写真:卓球部)

**全国高専プログラミングコンテスト
自由部門で特別賞**
2010年10月16日~17日



高知市文化プラザかるぼーとで行われた全国高等専門学校第21回プログラミングコンテストで、本校から自由部門に出品した作品「ガリガリはんがりアンコン」コンピュータではじめる木版画」が特別賞を受賞しました。この作品はヘッドマウントディスプレイを装着し、拡張現実の世界で仮想的な木版画を行うシステムであり、情報電子工学科の創造演習で製作した作品を手直したものです。また、課題部門に出品した作品「ふれんどうー旅館の友」は敢闘賞を受賞し、競技部門は準々決勝進出でした。

**専攻科
インターンシップ報告会**
2010年9月24日



専攻科1年生によるインターンシップ報告会が、本校メディアホールで行われました。企業・大学院・市役所などの受け入れ先での2ヶ月間以上にわたる長期実習の成果が、学生代表9名による発表と学生35名全員によるパネル発表で報告されました。報告会には受け入れ企業の方も約70名が参加し、発表内容に対して活発な質問がなされ、体験してきたばかりのリアルな内容の回答が印象的でした。ひたむきな姿勢で取り組んできた専攻科生の姿がそこにありました。

**県高校総体 テニス、バドミントンで好成績
インターハイ出場決定!**
2010年5月~6月



県高校総体が5月下旬からあり、テニスは3年寺本君・1年伊藤君組がダブルス優勝と活躍、シングルスでも寺本君が準優勝、伊藤君が3位となりました。また男子団体も3位でした。バドミントンは女子ダブルスで3年古城さん・河村さんが優勝、河村さんは女子シングルスでも優勝し2冠を獲得しました。男子ダブルスでは3年藤山君・2年瀬島君組が準優勝、また男子団体も準優勝でした。この結果、沖縄で開催されるインターハイに、テニスは男子シングルス・ダブルス、バドミントンは男子ダブルス、女子シングルス・ダブルスへの出場が決まりました。(写真:テニス)

**千葉国体
なぎなた成年演技で3位入賞!**
2010年9月27日



第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」で、千葉県我孫子市で行われたなぎなた演技に出場した土木建築工学科5年の椎木理恵さんが、成年演技で3位に入賞しました。山口県勢として最初に千葉国体の表彰台に登るという快挙でした。成年試合の部では初戦敗退しましたが、2位に入賞した和歌山県チームと互角の戦いを繰り広げ、今後の活躍が期待できる試合内容でした。来年は第66回国民体育大会「おいでませ!山口国体」が山口県で開催されます。なぎなた競技は下関市で行われますので、皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

**きらめきコンテスト
ポスター決定**
2010年7月



平成22年度きらめきコンテスト作品募集のポスター部門に5点の応募があり、選考の結果、情報電子工学科5年松本八希君の作品が選ばれ、7月28日に校長室で表彰式がありました。きらめきコンテストは、図書館が毎年、徳山高専生を対象に小説・童話部門、詩歌部門、読書体験記部門、エッセイ部門での作品を募集しているものです。

**小川准教授
高専機構理事長賞受賞**
2010年8月28日



平成22年度全国高専教育フォーラム・教育教員研究会(8月27日~28日開催)で、一般科目小川准教授が高専機構理事長賞を受賞しました。受賞論文は「『哲学カフェ』の実践から判明した効用について—市民と学生との交流による相乗効果—」です。日頃の「哲学カフェ」での教育や地域活動への貢献と、その実践から判明した効用に関する優れた分析が評価されたものと思われます。当日はプレゼンテーションについても審査があり、「哲学カフェ」で培われた人を引きつける発表に対しても、高い評価があったものと思われます。(写真:校長と小川准教授(左))